



輝け！北っ子！

文責：校長 大内雅之

感染症に注意！！インフルエンザ大流行 ～感染拡大防止にご協力を～



先日、市教育委員会からの感染症拡大防止に関する文書が出されました。ご存じの方も多いことと思いますが、現在二本松市では感染症、特にインフルエンザが猛威を振るっている状況があり、臨時休業をはじめ、学級・学年閉鎖、行事等の移動などの対応がとられています。

北小においては、幸いなことに19日現在では、インフルエンザによる出席停止の児童はおりません。しかしながら、現在の市内の状況を考えればいつ罹患者が出てもおかしくない状況です。他校に話をを伺うと、本校で先日コロナによる学級・学年閉鎖を行ったときと同じように、初めのうちは「これぐらいの人数なら大丈夫かな・・・」と思っていたところ、あっという間に「急激な増加」が見られたということでした。

来週末には、「150周年記念式典」「北っこまつり」が予定されており、子どもたちは発表の総仕上げに入っているところです。学校としての記念行事、子どもたちが楽しみにしている行事であり、できるだけ万全の状態でも何としてでも予定通り実施したいところです。以下の点について、保護者の皆様のご協力をよろしくお願いします。

〇 基本的対策の徹底

うがい／手洗い／密の回避／マスク着用への協力 等 基本的な対策を継続・徹底

〇 喉の痛み、咳、発熱等かぜの症状があった場合の登校自粛・病院受診

〇 家庭内に罹患者がいる場合、罹患者とのかなりの接触があった場合の十分な健康観察

〇 学校への連絡（土日でも）

休み中であっても感染が分かった場合は、必ず学校に御連絡ください。対応の遅れが拡大につながります。（学校携帯 080-2814-4808）



二本松一中学区 学校保健委員会開催 ～生活習慣の見直しを～

18日、二本松一中学区の小・中学校が集まり「学校保健委員会」が開催されました。この会は二本松一中学区の児童生徒に共通する健康に関する課題を取り上げ、各校で同一歩調で取り組んでいこうというものです。

二本松一中学区（二本松市全体でも同じ傾向がありますが）での課題は

「肥満」と「視力の低下」です。次のような傾向が見られます。「肥満」でいえば

〇年々肥満出現率が高くなっていること（約16% 県／全国平均より高い）

「視力の低下」でいえば

〇年齢が上がるにつれて視力が落ちる。〇視力低下が年齢が低いところから始まってきている。

全体的な説明の後、PTA役員さんを交えて北小の関係者で子どもたちの状況について話し合いをもちました。その中、話題にのぼったのは「生活習慣の見直し」特に「睡眠時間の確保」と言うことでした。スマホ・ゲーム等の利用による睡眠時間の不足が大きな要因ではないかという話になりました。いかがでしょうか。この機会に、子どもたちの生活について見直ししていただければと思います。